

# 六四

## 山崎多宮、不思議なものを見る

やまざき たみや

山崎多宮という人がある夜のこと、話しに出かけて帰る途中、外馬場で水たまりを見ると、白くて大きなものが見えました。綿をたくさん積み上げたように見えたので、不思議なものだと見ているうちに、そのまますぐに空へあがっていつてしまいました。

やまざき 権丞のしんじょう

またあるときは、山崎権丞の門の中でもそのようなできごとがあったといひます。

これはおそらく白サギのしわざではないかということなのです。

